

# 一人一人が備えてこ！ 防災力UP！鳥羽

総務課防災危機管理室

☎ (25) 11118

vol.32

## 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター、 みえの防災奨励賞受賞！

### 活動内容

伊勢志摩バリアフリーツアーセンターは、鳥羽一番街に事務所を構え、お客様の身体の状態や希望に沿った宿泊施設・観光施設の紹介など、旅行のアドバイスを行っています。その中で、「日本一のバリアフリー観光推進県」として、バリアフリー防災にも



鳥羽市一斉津波避難訓練への参加



セミナーでの避難方法の実演

取り組み、観光客への防災バリアフリー対策の検証や提案を行い、災害時に適切な対応ができるように、観光事業所への啓発を図っています。また、三重県に観光に来られる障がい者や高齢者に、これらの取り組みを知ってもらい、安心して旅行してもらえらるようPRを行っています。加えて、身体の不自由な地域

住民に対して、災害時の避難についての提案を行うなど、安心して暮らせるまちづくりのために積極的に協力しています。

### 具体的には？

観光事業者に向けての要援護者避難方法の研修をはじめ、地域の防災訓練に要援護者と共に参加し、安全に避難できる避難経路の実地検証を行うなど、障がい者や高齢者など身体の不自由な方がたのために、災害時の避難について提案を行っています。

また、東日本大震災をきっかけとして、津波避難対策の重要性が高まったため、従前の水平移動による避難対策に加え、階段を使った高所への避難対策の検討・導入を進めています。

### 評価のポイント

この活動は、安全・安心な観光地としての伊勢志摩のイメージを高めています。そして、それが誘客促進にもつながり、今後は他の観光地への広がりも期待されるという点が評価されました。

Vol.37



食と育ち

みんなで子育て  
だっこで  
ほっと

子育て支援センター  
☎ (25) 7225

子育て支援センターでは、毎年親子向けのクッキング教室を実施しています。秋には、じいじばあばとお月見団子を作ったり、パパとジュジュちゃん（とば子育て応援キャラクター）のクッキーを作ったり、毎回楽しく参加していただいています。

今年度は、クリスマス前にピザとクロカンブッシュというちよつとおしゃれなメニューにチャレンジしました。どの親子も素敵な出来上がりでとても満足そうでした。

試食後、あるお母さんから「自分で作ったからか、普段食べない野菜も食べていて驚きました。家でも作ってみます。」という話がありました。

幼少期における「味覚」の獲得は、「視覚」からの影響がとても大きいと言われています。色合いや形で食べようと思ったり、パパやママがお

いしそうに食べているのを見て、苦手な味の物も食べられるようになったりしていくのです。また、今回のように自分で作ったものを食べるという経験の中でも大いに育つものなのです。

食育という言葉が近年よく聞かれるようになりましたが、食育の基本はここにあるような気がします。栄養や食量といったことはもちろん大切なのですが、「一緒に食べる」「一緒に作る」といったような体験をしながら、食を楽しむことが重要なのではないのでしょうか。ライフスタイルが多様化している今「子どもと一緒に食を楽しむ」を見直してみたいかがでしょうか。

